

経営理念

当行は創立以来、一貫して「地域社会の繁栄に奉仕する」ことを経営理念として掲げてまいりました。この経営理念のもと、豊かな地域社会の創造と地元産業の発展に貢献することを当行の基本的な使命とし、地元京都における最大のリテールバンクとして、地域社会の皆さまに質の高い金融サービスを提供し、より一層信頼を深めていただけるよう努めております。

金融機関を取り巻く経営環境は、一層厳しさを増しつつありますが、今後とも地域の皆さまから最も信頼され、地元で最も存在感のある銀行となるため、当行の社会的使命の遂行に努めてまいります。

プロフィール

〈平成29年3月31日現在〉

名称／株式会社 京都銀行／The Bank of Kyoto, Ltd.
本店所在地／京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地
創立／昭和16年10月
総資産／8兆8,928億円
預金・譲渡性預金／7兆5,959億円
貸出金／4兆9,869億円
資本金／421億円
発行済株式総数／379,203千株
格付け／A+（格付投資情報センター(R&I)）
A（スタンダード&プアーズ(S&P)）

従業員数／3,428人

拠点数／494か所

※本支店 167・出張所 5・店舗外 ATM318・海外駐在員事務所 4（香港・上海・大連・バンコク）

※上記のほか、株式会社セブン銀行との提携による共同の店舗外ATM21,694か所

京都銀行では積極的な情報開示 (ディスクロージャー)を推進しています。

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。最近1年間の動きを中心に、業績内容や経営課題に対する取組みなどについて分かりやすくご紹介しています。京都銀行ではディスクロージャーの推進により、経営の透明性をさらに高め、信頼の向上に努めてまいります。

ミニディスクロージャー誌

「京都銀行からみなさまへ」

業績概要や経営指標などを、手軽にご覧いただけるよう分かりやすくコンパクトにまとめ、新しい商品やサービスについてのご案内も盛り込んだ冊子です。



ホームページ

経営に関する情報や商品・サービスなどのご紹介のほか、独自の景気動向調査等を掲載しております。

また、店舗・ATMコーナーの検索などにもご利用いただけます。



<https://www.kyotobank.co.jp/>

CONTENTS

ごあいさつ	1
頭取メッセージ	2

経営計画

第6次中期経営計画「Timely & Speedy」	4
----------------------------	---

平成29年3月期 業績報告

平成29年3月期 業績ハイライト	8
1株あたり年間配当金	8
自己資本比率の状況	9
格付け	9
資産の自己査定と償却・引当	10
金融再生法に基づく開示債権とリスク管理債権	12
コーポレート・ガバナンスの状況	13
内部統制システムの基本方針	14
金融円滑化管理の体制	16
コンプライアンス（法令等遵守）の体制	18
顧客保護等管理の体制	19
リスク管理の体制	21
地域のみなさまとともに	27
法人・個人事業主のお客さまへの取組み	29
個人のお客さまへの取組み	36
地域社会・ステークホルダーへの取組み	38
チャネルの充実	40
トピックス	42

各種方針等

金融商品の勧誘に関する方針	43
お客さま本位の業務運営に関する基本方針	43
保険募集指針	43
プライバシーポリシー	44
預金保険制度について	44

資料編

資料編目次	45
コーポレートデータ	46
商品・サービスのご案内	57
事業の概況	71
業績および財務データ	73
自己資本の充実の状況	107
報酬等に関する開示事項	132
索引	133